

【4/9 アンケートまとめ】

1. 利用者に対するリハビリ関連職による訪問リハビリについて、改定の前後において、1回あたりのサービス時間とサービス継続期間はどのようになったか。

A 事業所

1) 要介護者への対応

特に変更なし

2) 要支援者への対応…受け入れ [有]

基本的には1回を40分のみで提供。期間は定めておりません。

B 事業所

1) 要介護者への対応

今まで通りの対応で介入の継続をしている。4/1までに単位数の変更について説明文書作成して全員に同意を頂いた。

2) 要支援者への対応…受け入れ [有]

4/1までに介護保険の改定に伴う説明文書を作成し、リハビリの時間を40分とし、リハビリ継続期間が1年を超える方には通所リハビリへの切り替えや卒業等その方のニーズに合わせて提案をした。説明文書の同意も頂いた。

C 事業所

1) 要介護者への対応

昨年度通りの対応を継続。基本的には60分でのサービス提供。期間については、今までよりも目標を明確化し利用者と共に共有することで可能な利用者については卒業を意識したリハビリテーションを提供していく予定となっております。

2) 要支援者への対応…受け入れ [有]

40分でのサービス提供とし、要介護者と同様に目標を明確化し3~6か月での卒業を目指すこととしております。最長でも1年までのサービス期間とし1年以上はサービスを行わないこととしております。

D 事業所

1) 要介護者への対応

1年以上・60分で訪問している利用者は40分に短縮

2) 要支援者への対応…受け入れ [有]

E 事業所

1) 要介護者への対応

これまでと変わりなし。ただ次回改定で今回の要支援者への対応と同じような対応を求められるのではないかと覚悟している

2) 要支援者への対応…受け入れ [有]

40分、週1回、1年以内の終了という条件を提示し、先方に理解をしてもらっている

F 事業所

1) 要介護者への対応

現状のまま継続して介入。

2) 要支援者への対応…受け入れ[有]

基本的に 40 分で対応。ケースにより期限付きで 60 分で対応。既存の方はなるべく 40 分へ移行し、移行できない方に関しては期限を設けて 60 分で継続。

2. リハビリ関連職種による訪問リハビリが中心の利用者に対して、看護師によるモニタリングの期間や頻度、モニタリングの算定状況はどうなっているか。

A 事業所

弊社では、2ヶ月に1度、訪看 I-2 で算定しております。

B 事業所

看護師によるアセスメント訪問は月1回から3ヶ月に1回で30分の訪問として算定を上げている。

C 事業所

概ね3か月毎のモニタリング訪問を実施し、訪看 I 2、予防訪看護 I 2を算定しております。ただし、他事業所の看護と共同し介入している場合には算定しておりません(例:小児、神経難病)。また、モニタリング訪問までに担当 PT と Nrs にて利用者の情報交換を実施し、現在の問題点や目標、前モニタリングからの変化点などを共有しております。

D 事業所

状態により1回/M ~1回/3M・30分~60分 PTと別枠で介入

E 事業所

週1回から3か月に1回まで様々

F 事業所

必要性が低ければ概ね3か月に1回。算定はとらずにモニタリング実施している。必要性に合わせて、月一回の看護介入も実施している。

3. 現場の看護職員が訪問リハビリ中心の利用者に対して行うモニタリングにおいて、困っていることはあるか。あればどんな事に困っているか。

A 事業所

- ・2ヶ月前に会った時の本人、家族様のキャラクターや話した内容などを思い出して接することが難しい
- ・事前に色々ご説明はしていても、基本的には、何をしてくれるんだろう?という期待と不安が入り混じったスタンスの方もいらっしゃるため、本当に必要であるという理解が難しい時もある

B 事業所

- ・確認したが特になし

C 事業所

・当事業所の看護師3名に聴取しましたが、困っていることは無いとの返答でした。その中でも挙げた意見としては、以下の2点が挙げられました。

1. 前回モニタリング評価での記録を見直してから訪問しているため困っていない。
2. リハビリのことはリハビリスタッフに一任しており、フィジカルアセスメントに注力すればいいため困っていない。

D 事業所

・特になし

E 事業所

- ・何のための訪問なのか理解してもらえない
- ・利用者が必要性を感じていない
- ・他にも受診や往診をたくさんしていて、そのたびにモニタリングしてもらえているので、わざわざ来てもらわなくても良い

F 事業所

- ・算定をとらず、リハビリ介入時に同席してモニタリングしているため、予定を合わせづらい。
- ・看護の必要性を全く感じない方がいるため、トラブルになりそうなことがある。